

授業のねらい

- 新しい、国際標準的な社会心理学の知識を 身に付ける
- 特に個人の内的な心理過程(認知、知覚、態度)に詳しくなる
- 専門の英語力(読解力)を養う
- ■文書、レポートのまとめ方を学ぶ

,

## この授業は...

- 社会心理学演習
  - □認知と態度の社会心理学
- ■講義番号
  - □L26061
- ■ホームページ
  - http://homepage1.nifty.com/eiji\_takagi/
  - □プリントはこのホームページでダウンロードで きるようにします。

2

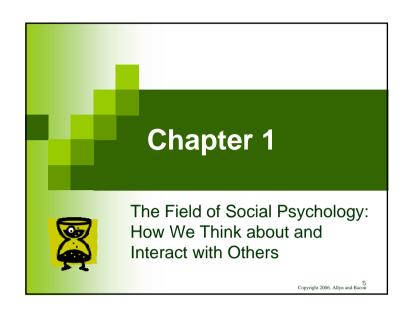
М

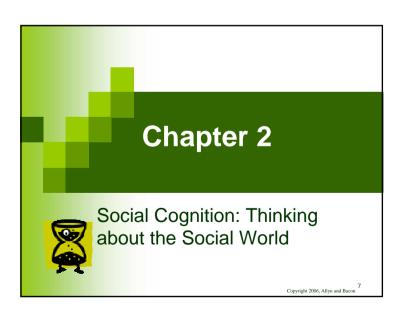
### 何をするか?

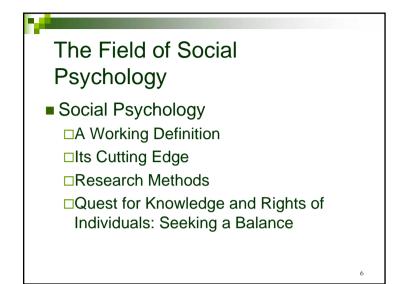
- テキスト
  - Baron, R.A., Byrne, D., & Branscombe, N.R. (2006)
    Social Psychology (11th edition). Boston: Allyn & Bacon.
- 次の章を読む
  - □ 第1章 社会心理学の領域
  - □ 第2章 社会的認知:人は Social World をいかに把握するか
  - □ 第3章 社会的知覚:人は他者をいかに知覚し、理解するか
  - □ 第4章 社会的態度:人は Social World をいかに評価するか
- (できれば)各章につき、関連の研究論文を読む

< 社会心理学演習 2005.04.13 >

1





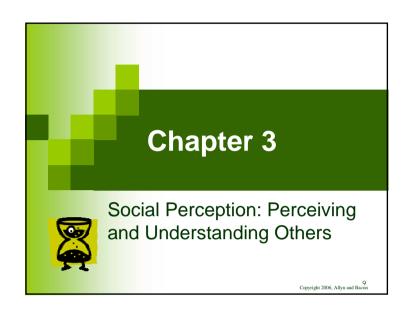


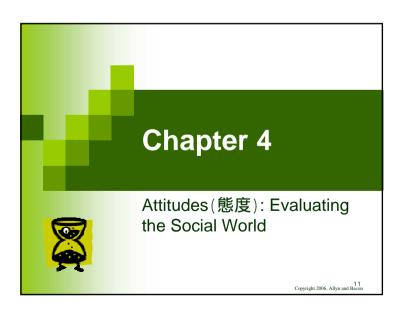
## Social Cognition

- Schemas
- Heuristics and Automatic Processing
- Potential Sources of Error in Social Cognition
- Affect and Cognition

0

<社会心理学演習 2005.04.13 > 2005.04.1





# **Social Perception**

- Nonverbal Communication
- Attribution (帰属)
- Impression Formation and Impression Management

## **Chapter Outline**

- Attitude Formation
- Attitude Functions
- Link Between Attitudes and Behavior
- Persuasion (説得)
- Cognitive Dissonance (認知的不協和)

< 社会心理学演習 2005.04.13 >



### 進め方



- ■「講読・討論」形式の演習
- 受講者は指定したテキストの章 / 論文を読んで授業に臨む
- 毎回、その日のテキストの範囲に関する小テスト (Quiz)、ないし質問紙を実施する
- 期末レポート
  - □ 受講者はテキストの範囲の中からテーマを選び、期末レポートにまとめて提出する
  - □授業期間中に下調べをする必要

3



## テキストの入手方法

- 原則、テキスト(新版, 11<sup>th</sup> ed)を買うようにする
- 入手方法:特定の業者
- ■購入希望者は申し出て欲しい

15



## 成績

- 次の方法で点数を合計し、成績をつける
  - □(1)授業中に行う小テスト(Quiz):70%
    - 出席点を含む
  - □(2)期末レポート:30%
  - □Quizの成績が悪ければ、全部出席しても不可にする。
- 期末レポートの評価のポイントは
  - □既存研究の把握の正確さ
  - □独創性
  - □議論の論理性
  - □文書の構成

14



## 日程

- 次回(4/22):テキストに関する高木の講義
- 4/29, 5/6:休日
- 5/13: テキスト第1章(1回目)
- 5/20: テキスト第1章(2回目)
- **5/27**: ?
- 担当者を決めておきたい:第1、2章

16

< 社会心理学演習 2005.04.13 >



< 社会心理学演習 2005.04.13 > !